

ウェブサイトも見てね！



「東京都こどもセーフティプロジェクト」ウェブサイト

こちらのウェブサイトでは、こどもの事故予防に関する東京都の様々な取組を発信しています。



リンクマーク



リンクマークが付いている部分をクリックすると、東京都が取り組んでいる事故予防のくわしい内容を見ることができるよ。

このハンドブックは、編集検討委員会の委員からのご意見をいただきながら制作しました。

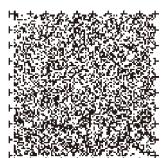
協力 「子供の事故予防に関するハンドブック」編集検討委員会委員(敬称略)

国立研究開発法人産業技術総合研究所 代表取締役CEO	主任研究員 大野 美喜子
国立大学法人東京学芸大学 教授／学長補佐	福本 理恵 小森 伸一
株式会社ダンク「やさしい日本語プロジェクト」リーダー	森 順一郎 山崎 聰一郎
合同会社Art&Arts社長「こども六法」著者	

このハンドブックは、国分寺市立第十小学校、千代田区立麹町小学校の児童のみなさんといっしょに考え、制作しました。



みんな、
ありがとう！



音声コードけいさい

この冊子には音声コード「Uni-Voice」が、各ページに印刷されています。スマートフォン専用アプリなどで読み取ると、音声で内容が確認できます。

2024年3月発行
へんじゅうけんとう
企画調整部 企画調整課
〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号
電話 03(5388)3812

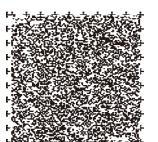
※けいさいの情報は2024年2月現在のものです。
※イラストはすべてイメージです。
※本冊子けいさいのイラスト・図の無断複製・転載・複写・借用などは著作権法上の例外を除き禁じます。

じこよぼう
＼こどもの事故予防ハンドブック／

カル先生に聞く 「変えられるもの」

ステップ
2

これをこう
かえる



このステップ2では、
主に小学校高学年を対象に、事故の具体例を学びます。

音声コードけいさい

学校やお家で、
色々な事故が起きている。

軽いケガで済むこともあれば、
大きなケガにつながることもある。
気付けていても、
事故にあってしまうことはあるんだ。

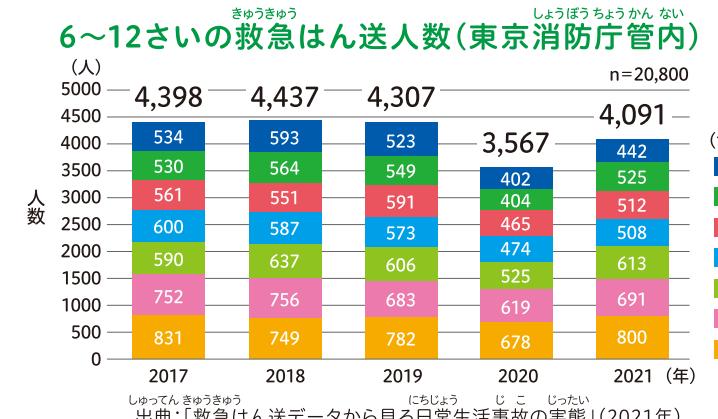


カエル先生

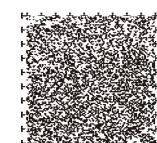
きょう
かん境や行動を
「かえる」ことで
こどもの事故を減らしたい
と思っている



東京の小学生だけでも、
毎年4,000人くらいが事故で
病院に運ばれているよ。



じこ
身近な事故を考えてみよう



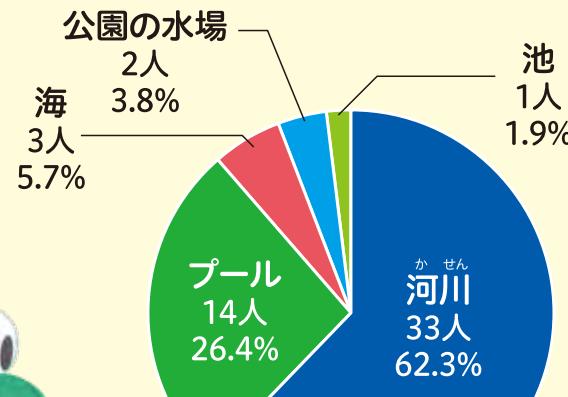


川で遊んでいたら、おぼれてしまった。

こんなに危険!



「おぼれる」事故の発生場所別人数 (2018~2022年)



川で
おぼれること
が一番多いんだね

しゅってん しょうぼうちょう
出典: 東京消防庁ホームページ
かせん じこ ぼうし
「河川やプール等での水の事故を防止しよう」
<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/topics/season/river/index.html>

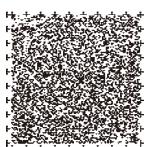
その子は、川で遊んでいたんだ。

ちょっとだけ水遊びをするつもりだったけど、
急に深くなっているところに足をふみ入れてしまった。
そして、おぼれてしまったんだ。

あぶ
危ない!



どうすれば、じこよぼう
事故を予防できる?





川でおぼれないよう、ライフジャケットを着けよう。

夏になると、川で水遊びやバーベキューをする
機会が増えるよね。もし深いところに落ちたら、
おぼれてしまうかもしれない。

でも、ライフジャケットを“着けない”から
“着ける”に「変える」だけで、
おぼれることを防げるようになるんだ。

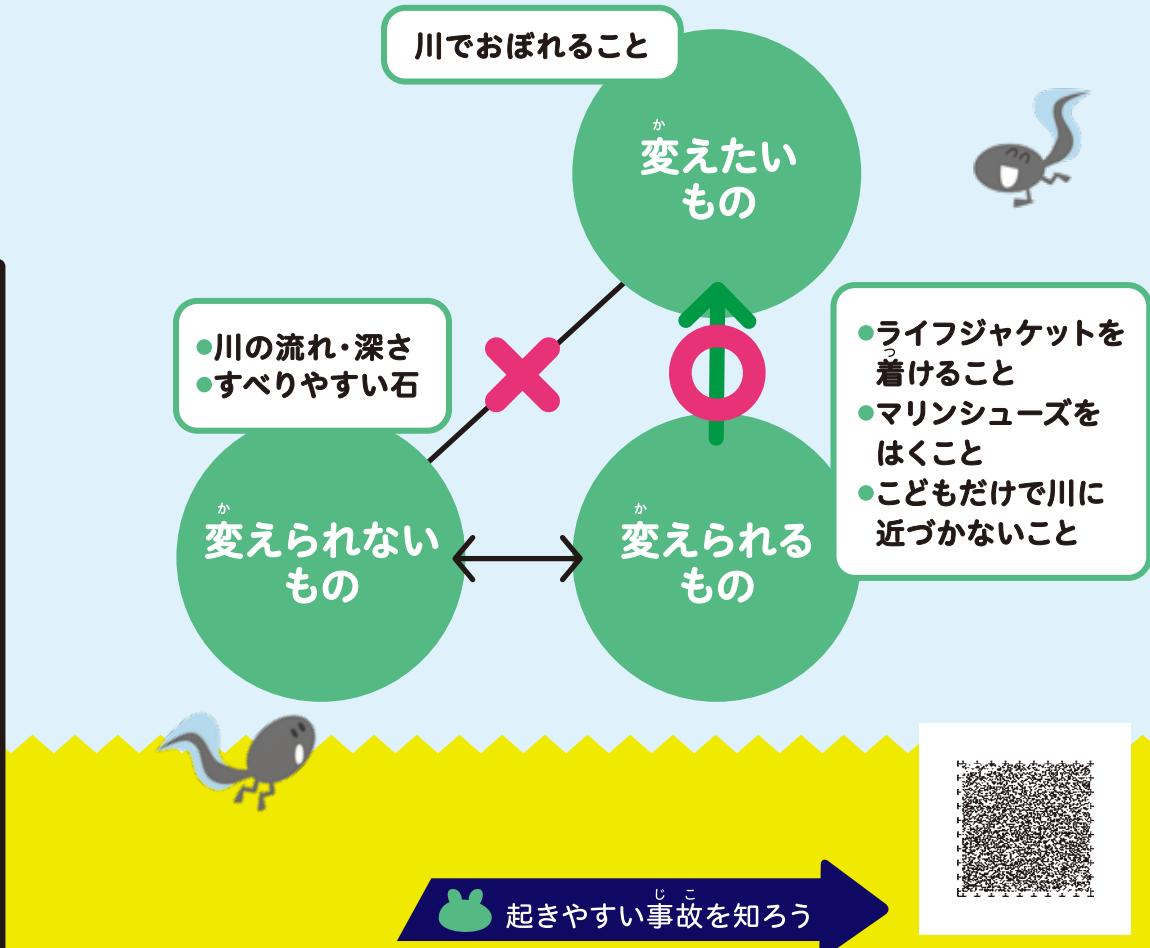
「変える」時のポイントは3つ

**これらを
かえる**

3つのE (イー)

- 1 「危ないところを直す」**
Environment (エンバイロメント)
- 2 「教え合う」**
Education (エデュケーション)
- 3 「ルールを変える」**
Enforcement (エンフォースメント)

何かを「変える」ことで事故を予防することができる。
だから、「変えられるもの」を考えることが大切なんだ。



ケース
1

落ちる



ケース
3

ものが
つまる等



ケース
7

切る・ささる



ケース
4

ぶつかる



ケース
8

かまれる・
さされる



9つの「危ない」で 「変えられるもの」 を考える

ケース
2

ころぶ



ケース
5

はさむ・
はさまれる



ケース
6

やけど



ケース
9

おぼれる



※この9つの「危ない」は、東京消防庁の「日常生活における事故」の分け方です。

※P9～11のケース1～3には、それぞれの事故の要因として多かった上位5つがのっています。

出典：「救急はん送データから見る日常生活事故の実態」(2021年)



一つひとつ考えてみよう



ケース1

落ちる

何を変えれば、遊具から落ちないだろう？



ここから変えてみよう

- ブランコに手をはなして乗らない
- ジャングルジムの上では手をはなさない
- すべり台は逆走しない
- ほかにもあるか考えてみよう

東京消防庁のホームページに、遊具の使い方について説明している動画「知ろう!! 日常にひそむ危険!!【小学生編】」があるよ。見てみよう。

ケガをしやすい場所を
知っておこう



「落ちる」の要因

小学生(6~12さい)の「落ちる」事故で、多かった上位5つの要因はこれだよ。

- | | | | |
|----|------|----|------------|
| 1位 | 階段 | 4位 | フェンス・カベ・へい |
| 2位 | うんてい | 5位 | 鉄棒 |
| 3位 | すべり台 | | |

ケース2

ころぶ

何を変えれば、エスカレーターでころばないだろう？



ここから変えてみよう

- 必ず黄色い線の内側に立つ
- すき間にクツひもがはさまれないように気を付ける
- ほかにもあるか考えてみよう

スケートボードに乗っている時の転とうにも注意しよう。遊ぶ前には、まずヘルメットとプロテクターを着けて準備体操をするんだ。禁止されている場所では遊んじゃダメ。必ず確認しそうね。



「ころぶ」の要因

小学生(6~12さい)の「ころぶ」事故で、多かった上位5つの要因はこれだよ。

- | | | | |
|----|---------|----|------------|
| 1位 | スケートボード | 4位 | フェンス・カベ・へい |
| 2位 | 階段 | 5位 | 机・テーブル |
| 3位 | 段差 | | |



次の「危ない」も考えてみよう



ケース3

ものがつまる等

何を変えれば、食べ物がノドにつまらないだろう？



ココから変えてみよう

- 早食いせずにゆっくり食べる
- ひと口でほおばらない
- ふざけながら食べない
- ほかにあるか考えてみよう

食べ物がノドにつまると、空気の通り道がふさがれて息ができなくなってしまうんだ。ゆっくり少しずつ、よくかんで食べることが大切だよ。

みんなも
思い当たることが
ないかな？

「ものがつまる等」の要因

小学生(6~12さい)の「ものがつまる等」事故で、
多かった上位5つの要因はこれだよ。

- | | |
|-------------------------|---------|
| 1位 魚などの骨 | 3位 おかし |
| 2位 ビー玉類 | 5位 アメ玉類 |
| 3位 ブロック型がん具、マグネット、コインなど | |



ケース4

ぶつかる

何を変えれば、車にぶつからないだろう？



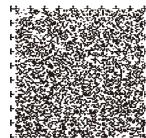
ココから変えてみよう

- 飛び出しが絶対にしない
- 暗い場所でも光る反射材を身に着ける
- 青信号でも左右を確認してから横断歩道をわたる
- ほかにあるか考えてみよう

道路へ急に飛び出すと危ないよ。横断歩道を正しくわたろう。「車が来ていないか確認する」「車が来ている場合は、車が止まったか確認する」「横断中も車が来ていないか確認する」ことなどを心がけよう。

警視庁公認交通安全情報サイト 「TOKYO SAFETY ACTION」

「TOKYO SAFETY ACTION」は交通安全についての様々な情報を発信するサイトだよ。だれでも実行できる「安全のためのポイント」をたくさんしようかいしているんだ。交通安全について学べるミニゲームやイベントしようかいもあるからぜひ見てね。



次の「危ない」も考えてみよう

ケース5

はさむ・はさまれる

何を変えれば、足が自転車にはさまれないだろう？



か ココから変えてみよう

- サンダルで自転車に乗らない
- クツひもはしっかりむすぶ
- ほかにもあるか考えてみよう

気を付けるのは、サンダルで乗らないことだけじゃない。スカートやマフラー、リュックサックのひもも自転車の車輪にまきこまれてしまうことがあるよ。

知っている
だけでも
じこふせ
事故は防げる

イスに「はさまれ」ないように

ここにも注意！



お
折りたたみイスの開
へい
閉部は、指をはさみ
やすくて危ないよ。
指を切ってしまうこ
とがあるんだ。

ケース6

やけど

何を変えれば、コンロでやけどをしないだろう？



か ココから変えてみよう

- 服のすそやそでが火にふれないようにする
- コンロの上にあるものを取る時には火を消す
- ほかにもあるか考えてみよう

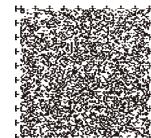
IHクッキングヒーターは、火がついていなくても熱いことがあるよ。使い終わった後も熱いことがあるから、うっかり手を置かないように気を付けよう。

万が一、服に火がついたら

服がぬげず、また近くに水や消火器がない場合は、止まって → たおれて → ごろんごろん



あぶ
次の「危ない」も考えてみよう



ケース7

切る・ささる

何を変えれば、包丁で指を切らないだろう？



ココから変えてみよう

- 包丁の刃に指がふれないように使う
- 包丁の刃が遠くなるように置く
- 包丁をわたす時は
相手に刃を向けない
- ほかにもあるか考えてみよう

気付けるのは、料理をお手伝いしている時だけじゃないよ。オケに入っていた包丁に気付かずさわって、手にケガをしてしまうこともある。注意しちゃうね。

いつも安全を考えながら行動しよう

こんな「切る・ささる」を変える



ジューサーやミキサーは遊びでは使わず、必要な時は大人といっしょに使おう。果物、野菜などの食べ物を入れる容器の中には、手を入れないようにしよう。



ケース8

かまれる・さされる

何を変えれば、スズメバチにさされないだろう？



ココから変えてみよう

- スズメバチに近づかない
- 巣にいたずらしたり、むやみに近づかない
- 巣を見つけたら自分で取ろうとしない
- ほかにもあるか考えてみよう

香水のにおいやあまいジュースのにおいが、スズメバチをおびき寄せることもあるんだ。これには力エル先生もびっくり。自分が持っているものや身に付けているものにも注意が必要だね。



アシナガバチにも注意しよう

スズメバチ以外にも色んなハチがいる。アシナガバチは、家の周りや木など色々なところに巣を作る。特に夏から秋の初めぐらいに数が増えるんだ。うっかりさわったり、巣にいたずらをするとさされてしまうよ。



次の「危ない」も考えてみよう



おぼれる

何を変えれば、海でおぼれないだろう？



ココから変えてみよう

- ライフジャケットを着ける
- マリンシューズをはく
- 大人といっしょに行動する
- ほかにもあるか考えてみよう

もしおぼれる事故が起きたら、大きな声で助けを呼んで、近くにいる大人に知らせよう。海での事件・事故は「118番」に通報をするんだよ。覚えておこう。

※「118番」は海上保安庁のきん急通報用番号

みんなで動画を見よう

119番通報のやり方を学ぼう



東京消防庁のリモート防災訓練「キュータと学ぼう！119番通報のしかた」では、マスコットキャラクターのキュータが分かりやすく119番通報のやり方を教えてくれるよ。動画を見てみよう。

もう一つの
危ない

自転車事故

何を変えれば、自転車事故にあわないだろう？



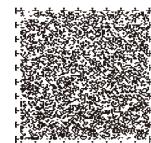
ココから変えてみよう

- 運転中はヘルメットをかぶる
- 運転中にスマートフォンを見ない
- かさをさしたまま運転をしない
- 夜はライトを点灯させる
- ほかにもあるか考えてみよう

法律も変わったよ。自転車に乗る時はみんなでヘルメットをかぶろう。ヘルメットをかぶっているだけで頭に大きなケガをする確率が下がるよ。スマホのながら運転も絶対にだめだよ。

自転車安全学習アプリ「輪トレ」

東京都では自転車の安全運転を学べるアプリ「輪トレ」を配信しているよ。自転車の交通ルールを学べたり、乗っている時のシミュレーション体験ができるんだ。アプリ内の試験に合格すると合格証がもらえるよ。



じこよぼうふくしゅう
事故予防を復習しよう

「かえられるもの」をさがしてみよう。

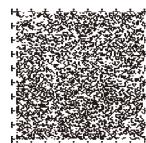
うわあ
危ないこと
だらけ



いくつ
見つかるかな?



かくにん
「かえられるもの」を確認しよう



「変えられるもの」が見つかったかな？

こうすれば
安全だね

